

バイク冒険家・風間深志氏がスポーツ庁のスポーツ功労者顕彰を受賞

スポーツ庁が令和7年度のスポーツ功労者顕彰の受賞者を発表し、バイク冒険家の風間深志氏が選出されました。顕彰式にて文部科学大臣から顕彰が授与されます。なお顕彰式は12月17日(水)、公益財団法人日本プロスポーツ協会が主催する「第55回 内閣総理大臣杯 日本プロスポーツ大賞授与式典」と併せて開催されます。



■プロフィール

モーターサイクル競技の選手として、1982年に日本人として初めてパリ・ダカールラリーに参戦・完走を果たし、その経験を糧にオートバイで世界の極限に挑む冒険家として歩みを続けました。1985年にはエベレストで高度6,005mに到達し、世界最高高度記録を樹立。さらに北極点・南極点への到達という人類初の快挙を成し遂げ、オートバイの可能性を広げる象徴的な活動を続けてきました。

近年では、日本最大級のツーリングイベント『SSTR（サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー）』を創設し、地域交流や復興支援を推進。チャレンジ精神を持ち続けオートバイを通じて人と地域をつなぎ、笑顔と希望を届ける活動を積極的に行ってています。

■スポーツ功労者顕彰について

長年に亘りスポーツの向上発展に貢献した方を顕彰するもので、モーターサイクルスポーツでは過去に平忠彦氏（ロードレース）、東福寺保雄（モトクロス）、成田省造氏（トライアル）が選出されています。

このリリースに関するお問い合わせは……

一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会（MFJ）

〒104-0045 東京都中央区築地3-11-6 築地スクエアビル10F

TEL: 03-5565-0900 / email: mfj@mfj.or.jp